

トンネル工事の進捗状況

2025年08月01日・8時時点

シールドマシン1号機

シールドマシンの位置：

神奈川県藤沢市城南（大鋸発進立坑から2, 622m）

シールドマシン1号機は、今ここにいます

マシン整備及び発進（下り）の準備中です

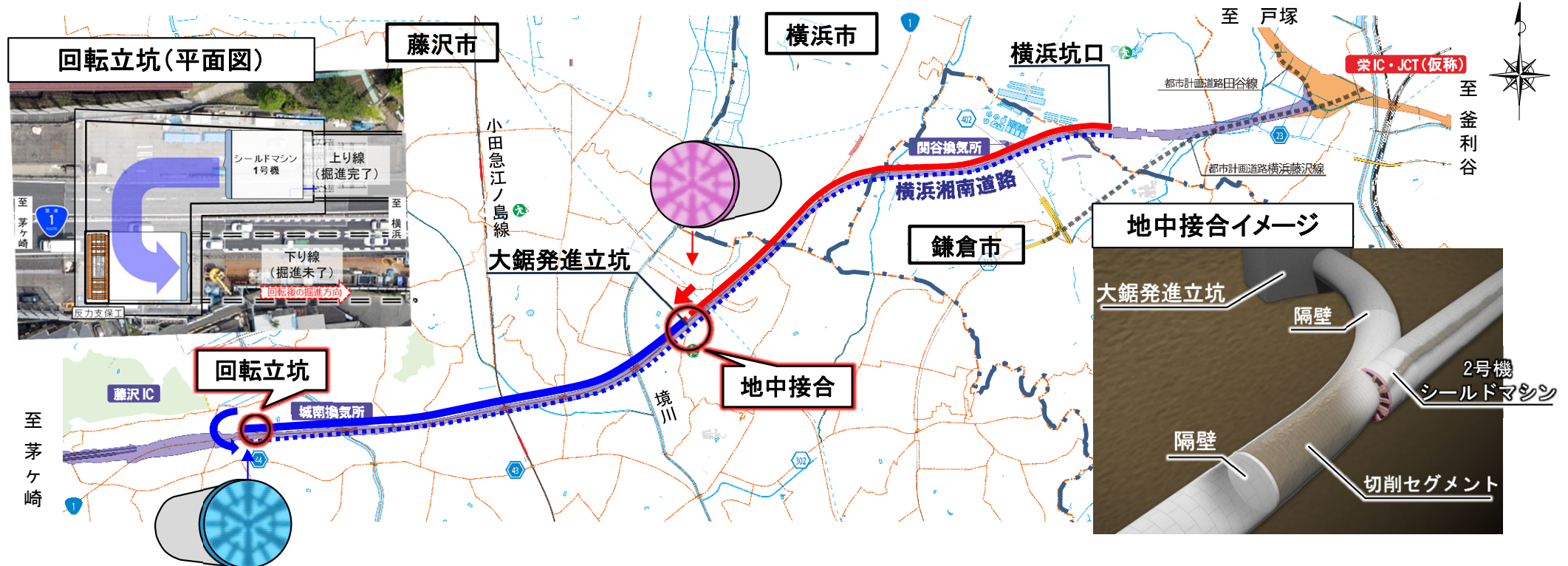
シールドマシン2号機

シールドマシンの位置：

神奈川県藤沢市大鋸（横浜坑口から2, 785m）

シールドマシン2号機は、今ここにいます

地中接合の施工中です



○横浜湘南道路トンネル工事 コールセンター連絡先

24時間、365日受付のコールセンターを開設しましたので、お気づきの点や
問合せ等がありましたら、下記の連絡先にお問い合わせください。

【1号機】 0120-655-522

【2号機】 0120-100-708

※オペレータが電話をお取次ぎします。折り返し、工事担当者よりご連絡差し上げます。

- 凡 例 -

1号機： 

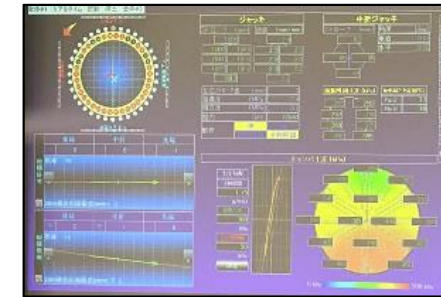
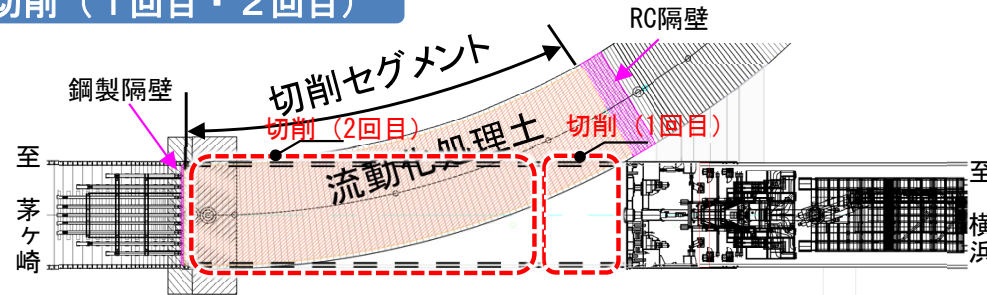
2号機： 

 掘進完了

 掘進未了

①切削セグメントの切削（1回目・2回目）

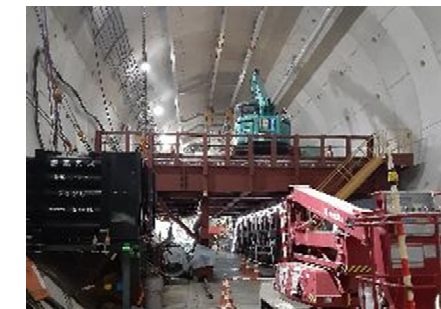
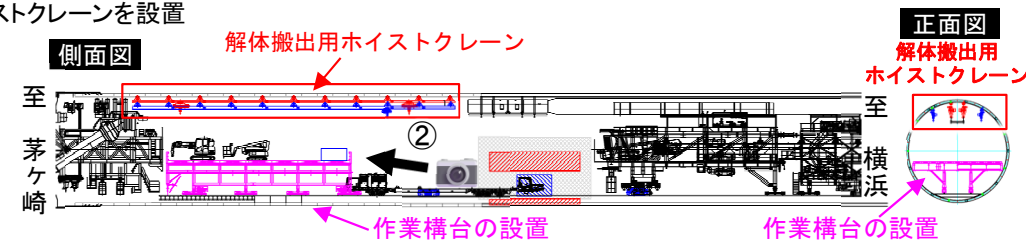
- ・低速で切削セグメントの切削を開始
(切削セグメント+流動化処理土+地山)



写真：掘進状況の監視

②既設トンネル接合準備

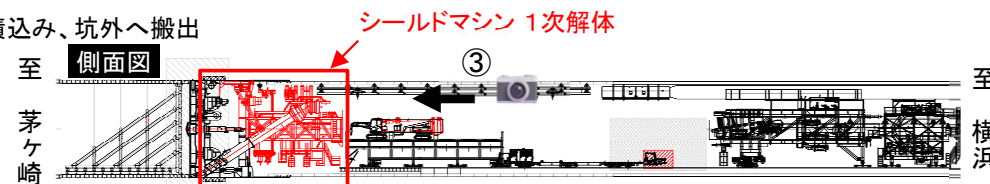
- ・後続台車の切り離し後、シールドマシンの解体準備として、作業構台、解体搬出用ホイストクレーンを設置



写真②：作業構台等の設置状況

③シールドマシン 1次解体

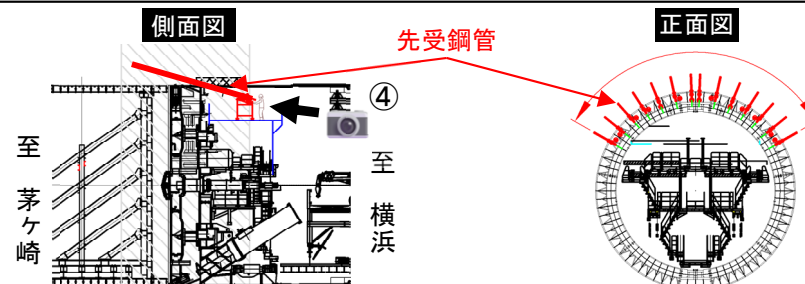
- ・シールドマシン解体
- ・解体した部材は運搬台車に積み込み、坑外へ搬出



写真③：1次解体状況

④先受け鋼管の打設

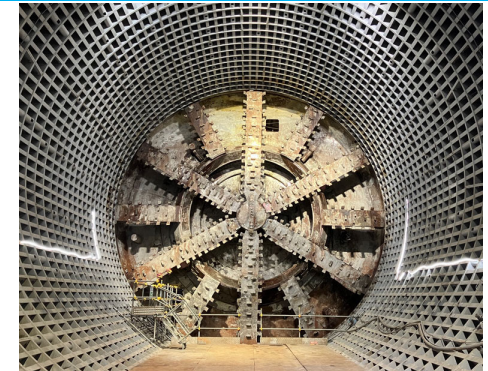
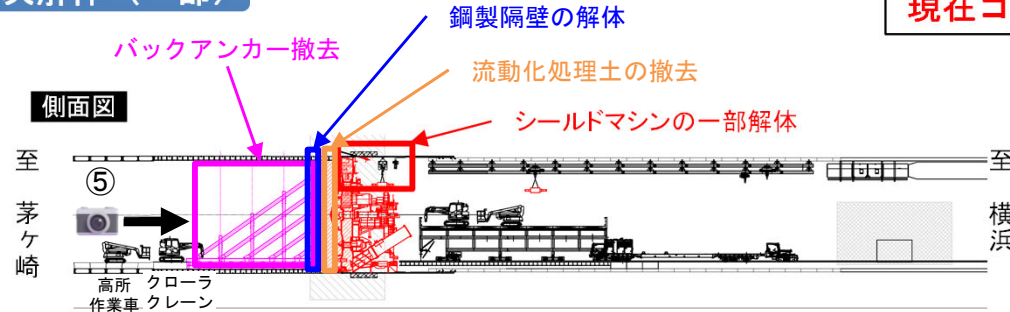
- ・既設トンネル接合部の補強



写真④：先受け鋼管の打設状況

⑤シールドマシン2次解体（一部）

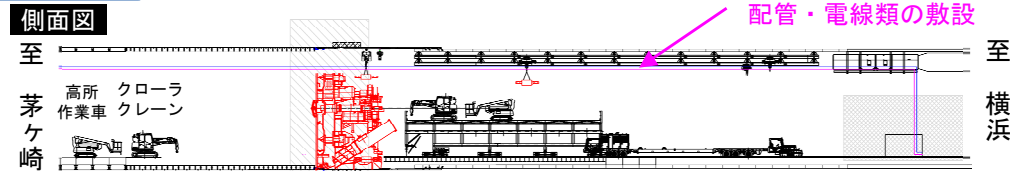
- ・バックアンカーの撤去
- ・鋼製隔壁の解体
- ・流動化処理土の撤去
- ・マシン2次解体（一部）



写真⑤：マシン前面の状況
(バックアンカー・鋼製隔壁・流動化処理土撤去後)

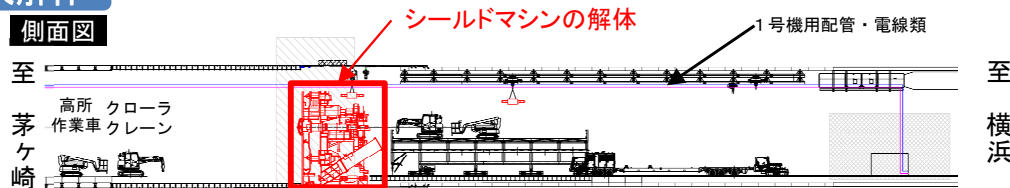
⑥1号機用配管・電線類敷設

- ・大鋸発進立坑から、シールドマシン1号機の掘進に必要な配管・電線類を敷設



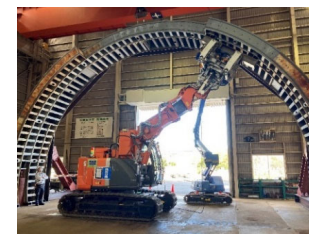
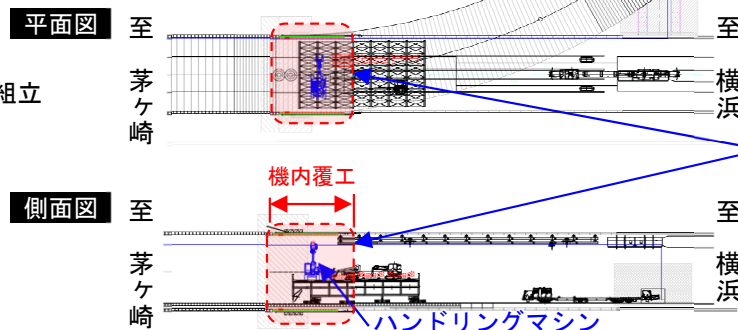
⑦シールドマシン2次解体

- ・シールドマシンの解体



⑧既設トンネル接合（シールドマシン機内覆工）

- ・ハンドリングマシンによる機内覆工用セグメントの組立

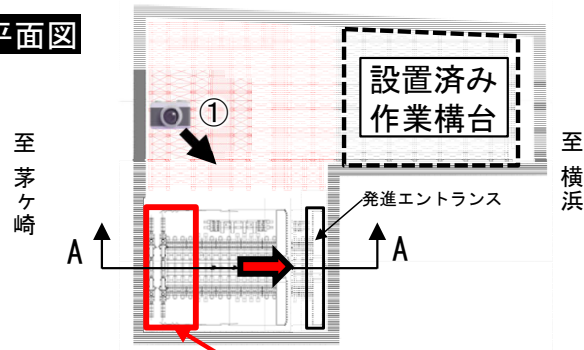


ハンドリングマシンによる組立イメージ

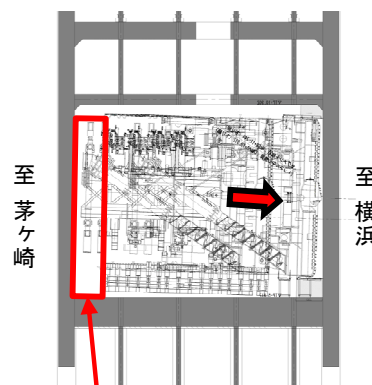
①マシン前移動

- ・マシンを前移動し、マシン後方に反力支保工の設置スペースを確保

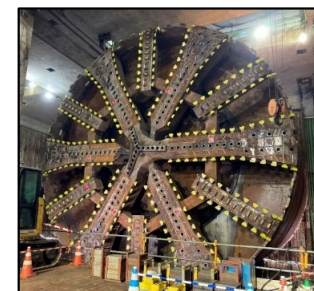
平面図



側面図
〈A-A断面〉



反力支保工、構台等設置のためのスペースを確保するため、マシンを前移動させる



カッタービットの交換（完了）

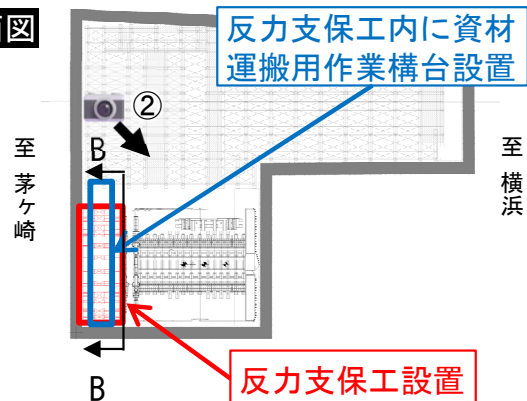


写真①：シールドマシンの前移動（完了）

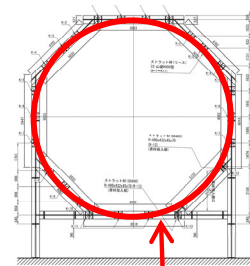
②反力支保工設置、作業構台（支保工内）設置

- ・反力支保工と運搬路用構台を設置

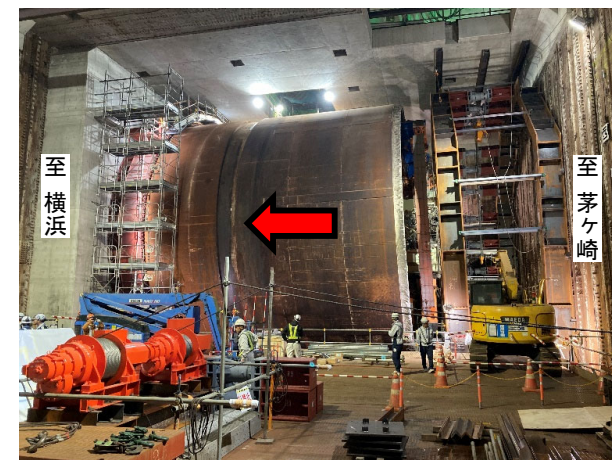
平面図



正面図
〈B-B断面(反力支保工)〉



初期掘進時、仮セグメントの接合予定位置



写真②：反力支保工設置（完了）

③初期掘進用ホース・ケーブル設置

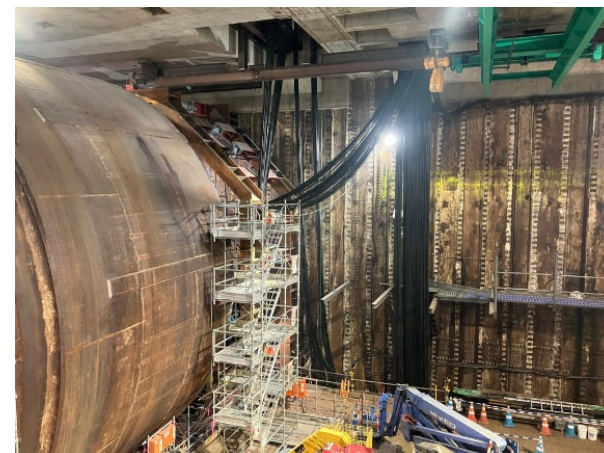
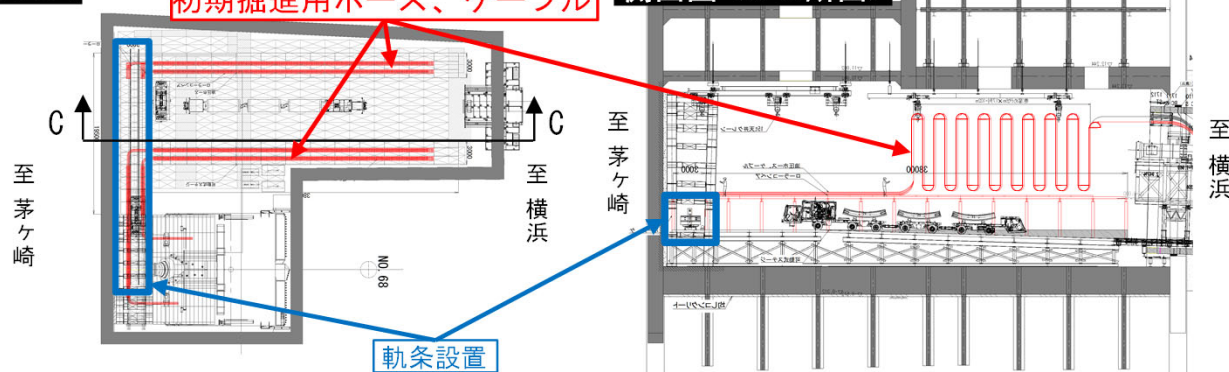
・初期掘進長分のホース、ケーブルを
回転立坑内に設置

現在ココ

平面図

初期掘進用ホース、ケーブル

側面図 <C-C断面>



写真③：ホース・ケーブルの設置状況

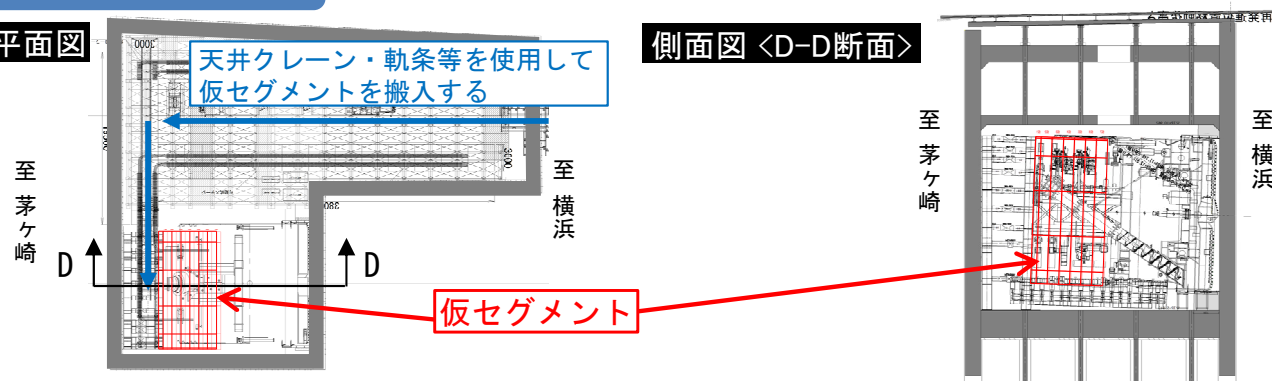
④仮セグメント組立

・マシン推力を反力支保工に伝えるための仮セグメントを設置

平面図

天井クレーン・軌条等を使用して
仮セグメントを搬入する

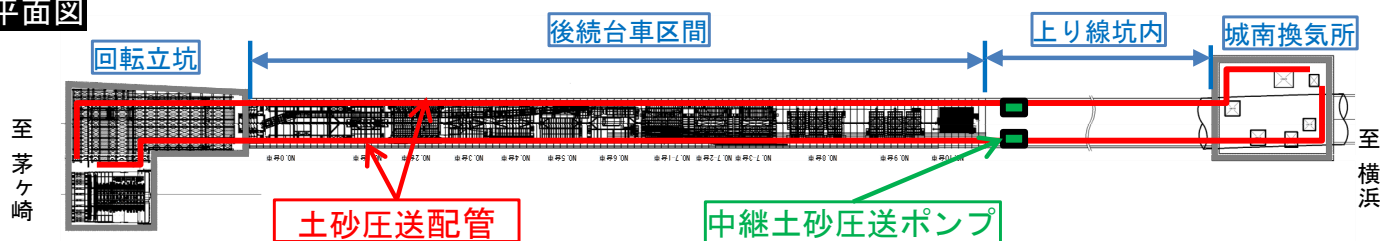
側面図 <D-D断面>



⑤初期掘進時の土砂圧送配管敷設

・土砂圧送のための配管を敷設

平面図



⑥ 再 発 進